

2) 現地調査結果

(a) 主要な眺望点の状況

主要な眺望点の状況については、晴天時を基本として撮影を行いました。主要な眺望点の状況を図-6. 17. 4 に示します。

No.1 よきの海水浴場	
	
令和3年 8月29日撮影	令和3年 12月5日撮影
主要な眺望点の状況 海水浴及びサーフィンを行う人が多く確認されました。4季を通して、海岸植物の変化は確認されましたが、主要な眺望点に大きな変化は見られませんでした。	
No.2 雄龍・雌龍の岩	
	
令和3年 4月25日撮影	令和3年 8月9日撮影
主要な眺望点の状況 近くの「おじゃりもうせ龍星館」に駐車し、写真撮影に来る人が確認されました。駐車場で休憩する車両が多いです。4季を通して、主要な眺望点に大きな変化は見られませんでした。	

図-6. 17. 4(1) 主要な眺望点の状況

No.3 島間岬



令和3年 4月 24日撮影



令和3年 8月 29日撮影

主要な眺望点の状況

磯において、釣り及び貝類の採取を行う人が確認されました。来訪者は少ないです。4季を通して、主要な眺望点に大きな変化は見られませんでした。

No.4 フェリー航路（鹿児島島～西之表）



令和3年 5月 29日撮影



令和3年 5月 30日撮影

主要な眺望点の状況

フェリーの甲板から景観撮影を行う人が確認されました。4季を通して、主要な眺望点に大きな変化は見られませんでした。

No.5 フェリー航路（西之表～宮之浦）



令和3年 8月 27日撮影



令和3年 5月 25日撮影

主要な眺望点の状況

フェリーの甲板から景観撮影を行う人が確認されました。4季を通して、主要な眺望点に大きな変化は見られませんでした。

図-6.17.4(2) 主要な眺望点の状況

No.6 板敷鼻



令和3年 5月29日撮影



令和3年 8月9日撮影

主要な眺望点の状況

岩場から海を一望できます。訪問者は少ないです。4季を通して、主要な眺望点に大きな変化は見られませんでした。

No.7 伊勢神社



令和3年 5月23日撮影



令和3年 8月30日撮影

主要な眺望点の状況

敷地内に展望台があり、海が一望できます。訪問者は少ないです。4季を通して、主要な眺望点に大きな変化は見られませんでした。

No.8 美浜



令和3年 8月30日撮影



令和3年 12月5日撮影

主要な眺望点の状況

磯遊び等を行う人が確認されました。4季を通して、海岸植物の変化は確認されましたが、主要な眺望点に大きな変化は見られませんでした。

図-6.17.4(3) 主要な眺望点の状況

No.9 夕暉が丘



令和3年 8月 29日撮影



令和3年 12月 5日撮影

主要な眺望点の状況

夕方の日が沈む時間帯に景観撮影を行う人が見られました。4季を通して、主要な眺望点に大きな変化は見られませんでした。

No.10 天女ヶ倉



令和3年 5月 30日撮影



令和3年 8月 30日撮影

主要な眺望点の状況

展望台から種子島東海岸、西側の海を一望できます。4季を通して、主要な眺望点に大きな変化は見られませんでした。

No.11 住吉地区



令和3年 8月 29日撮影



令和3年 10月 26日撮影

主要な眺望点の状況

車・人の通行はまばらです。4季を通して、主要な眺望点に大きな変化は見られませんでした。

図-6.17.4(4) 主要な眺望点の状況



令和3年 5月30日撮影



令和3年 8月9日撮影

主要な眺望点の状況

砂浜での水遊びやサーフィン等を行う人が確認されました。4季を通して、主要な眺望点に大きな変化は見られませんでした。

図-6.17.4(5) 主要な眺望点の状況

(b) 景観資源の状況

既存文献により選定された主要な眺望点から対象事業実施区域方向の眺望において、景観資源は確認できませんでした。

(c) 主要な眺望景観の状況

既存資料調査で抽出した 12 地点の主要な眺望点の眺望景観の状況を図-6.17.5 に、昼間・夕方の主要な眺望景観の変化（3 地点）を図-6.17.6 に示します。



図-6.17.5(1) 眺望景観の状況（No.1 よきの海水浴場）

No.2 雄龍・雌龍の岩	
<p>春季</p>  <p>令和3年4月25日撮影</p>	<p>夏季</p>  <p>令和3年7月27日撮影</p>
<p>秋季</p>  <p>令和3年10月17日撮影</p>	<p>冬季</p>  <p>令和3年12月4日撮影</p>
<p>対象事業実施区域の眺望状況（対象事業実施区域までの距離：約15.4km） 対象事業実施区域は、視点場から、雄龍・雌龍の岩及び海を挟んで視認できます。4季を通して、対象事業実施区域の視認度の変化は見られませんでした。</p>	

図-6.17.5(2) 眺望景観の状況（No.2 雄龍・雌龍の岩）

No.3 島間岬	
春季  令和3年4月25日撮影	夏季  令和3年7月27日撮影
秋季  令和3年10月17日撮影	冬季  令和3年12月5日撮影
対象事業実施区域の眺望状況（対象事業実施区域までの距離：約28.6km） 対象事業実施区域は、視点場から、岩場及び海を挟んで遠方にわずかに視認できます。4季を通して、対象事業実施区域の視認度の変化は見られませんでした。	

図-6.17.5(3) 眺望景観の状況（No.3 島間岬）

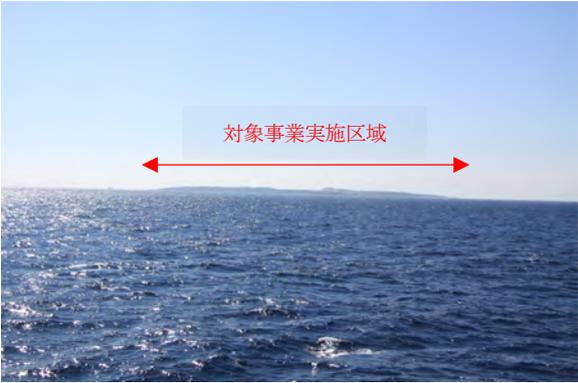
No.4 フェリー航路（鹿児島～西之表）	
<p>春季</p>  <p>令和3年5月30日撮影</p>	<p>夏季</p>  <p>令和3年8月25日撮影</p>
<p>秋季</p>  <p>令和3年11月4日撮影</p>	<p>冬季</p>  <p>令和4年1月4日撮影</p>
<p>対象事業実施区域の眺望状況（対象事業実施区域までの距離：約4.5km） 対象事業実施区域は、視点場から、海を挟んで視認できます。4季を通して、対象事業実施区域の視認度の変化は見られませんでした。</p>	

図-6.17.5(4) 眺望景観の状況（No.4 フェリー航路（鹿児島～西之表））

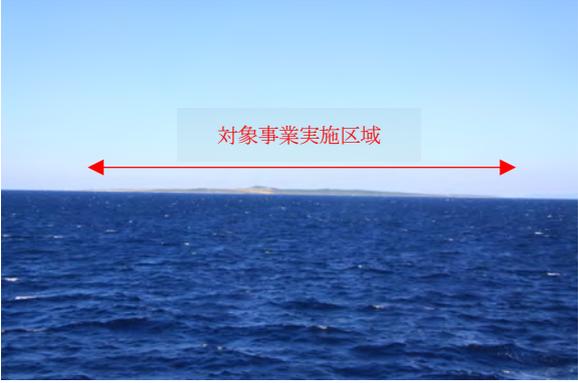
No.5 フェリー航路（西之表～宮之浦）	
<p>春季</p>  <p>対象事業実施区域</p> <p>令和3年5月25日撮影</p>	<p>夏季</p>  <p>対象事業実施区域</p> <p>令和3年8月27日撮影</p>
<p>秋季</p>  <p>対象事業実施区域</p> <p>令和3年10月27日撮影</p>	<p>冬季</p>  <p>対象事業実施区域</p> <p>令和3年12月8日撮影</p>
<p>対象事業実施区域の眺望状況（対象事業実施区域までの距離：約5.1km）</p> <p>対象事業実施区域は、視点場から、海を挟んで視認できます。4季を通して、対象事業実施区域の視認度の変化は見られませんでした。</p>	

図-6.17.5(5) 眺望景観の状況（No.5 フェリー航路（西之表～宮之浦））

No.6 板敷鼻	
春季  令和3年5月29日撮影	夏季  令和3年7月27日撮影
秋季  令和3年10月17日撮影	冬季  令和3年12月5日撮影
対象事業実施区域の眺望状況（対象事業実施区域までの距離：約13.7km） 対象事業実施区域は、視点場から、岩場及び海を挟んで視認できます。4季を通して、対象事業実施区域の視認度の変化は見られませんでした。	

図-6.17.5(6) 眺望景観の状況 (No.6 板敷鼻)

No.7 伊勢神社	
春季  令和3年5月23日撮影	夏季  令和3年8月30日撮影
秋季  令和3年10月26日撮影	冬季  令和3年12月5日撮影
対象事業実施区域の眺望状況（対象事業実施区域までの距離：約13.8km） 対象事業実施区域は、視点場から、樹林及び海を挟んで視認できます。4季を通して、対象事業実施区域の視認度の変化は見られませんでした。	

図-6.17.5(7) 眺望景観の状況 (No.7 伊勢神社)

No.8 美浜	
春季  令和3年5月23日撮影	夏季  令和3年8月30日撮影
秋季  令和3年10月17日撮影	冬季  令和3年12月5日撮影
対象事業実施区域の眺望状況（対象事業実施区域までの距離：約12.4km） 対象事業実施区域は、視点場から、美浜の砂浜、海及び防波堤を挟んで一部が視認できます。4季を通して、海岸植物は変化していますが、対象事業実施区域の視認度の変化は見られませんでした。	

図-6.17.5(8) 眺望景観の状況 (No.8 美浜)

No.9 夕暉が丘	
春季  令和3年5月23日撮影	夏季  令和3年8月29日撮影
秋季  令和3年10月26日撮影	冬季  令和3年12月5日撮影
対象事業実施区域の眺望状況（対象事業実施区域までの距離：約13.1km） 対象事業実施区域は、視点場から、樹林、西之表市街地、西之表港及び海を挟んで視認できます。4季を通して、対象事業実施区域の視認度の変化は見られませんでした。	

図-6.17.5(9) 眺望景観の状況 (No.9 夕暉が丘)

No.10 天女ヶ倉	
春季  令和3年5月30日撮影	夏季  令和3年8月30日撮影
秋季  令和3年10月17日撮影	冬季  令和3年12月5日撮影
対象事業実施区域の眺望状況（対象事業実施区域までの距離：約17.8km） 対象事業実施区域は、視点場から、樹林及び海を挟んで遠方にわずかに視認できます。4季を通して、対象事業実施区域の視認度の変化は見られませんでした。	

図-6.17.5(10) 眺望景観の状況 (No.10 天女ヶ倉)

No.11 住吉地区	
春季  令和3年4月27日撮影	夏季  令和3年8月29日撮影
秋季  令和3年10月26日撮影	冬季  令和3年12月5日撮影
対象事業実施区域の眺望状況（対象事業実施区域までの距離：約11.4km） 対象事業実施区域は、視点場から、サトウキビ畑、樹林及び海を挟んで視認できます。4季を通してサトウキビ畑の状況は変化していますが、対象事業実施区域の視認度の変化は見られませんでした。	

図-6.17.5(11) 眺望景観の状況 (No.11 住吉地区)

No.12 長浜海岸	
<p>春季</p>  <p>令和3年5月30日撮影</p>	<p>夏季</p>  <p>令和3年8月29日撮影</p>
<p>秋季</p>  <p>令和3年10月17日撮影</p>	<p>冬季</p>  <p>令和3年12月5日撮影</p>
<p>対象事業実施区域の眺望状況（対象事業実施区域までの距離：約20.3km） 対象事業実施区域は、視点場から、長浜海岸の砂浜及び海を挟んで遠方にわずかに視認できます。4季を通して、対象事業実施区域の視認度の変化は見られませんでした。</p>	

図-6.17.5(12) 眺望景観の状況 (No.12 長浜海岸)

No.1 よきの海水浴場	
昼間 (10:19)  令和3年7月27日撮影	夕方 (19:11)  令和3年7月30日撮影
対象事業実施区域の眺望状況 (対象事業実施区域までの距離: 約10.3km) 対象事業実施区域は、視点場から、よきの海水浴場の砂浜及び海を挟んで視認できます。昼間は樹林と裸地の一部が認識でき、夕方は夕日によるシルエットとして認識できます。	

図-6.17.6(1) 時間帯ごとの眺望景観の状況 (No.1 よきの海水浴場)

No.9 夕暉が丘	
昼間 (11:55)  令和3年8月29日撮影	夕方 (17:50)  令和3年5月23日撮影
対象事業実施区域の眺望状況 (対象事業実施区域までの距離: 約13.1km) 対象事業実施区域は、視点場から、樹林、西之表市街地、西之表港及び海を挟んで視認できます。昼間は樹林と裸地の一部が認識でき、夕方は夕日によるシルエットとして認識できます。	

図-6.17.6(2) 時間帯ごとの眺望景観の状況 (No.9 夕暉が丘)

No.11 住吉地区	
昼間 (11:10)  令和3年8月29日撮影	夕方 (18:37)  令和3年7月31日撮影
対象事業実施区域の眺望状況 (対象事業実施区域までの距離：約11.4km) 対象事業実施区域は、視点場から、サトウキビ畑、樹林及び海を挟んで視認できます。昼間は樹林と裸地の一部が認識でき、夕方は夕日によるシルエットとして認識できます。	

図-6.17.6(3) 時間帯ごとの眺望景観の状況 (No.11 住吉地区)

6.17.2 予測

(1) 飛行場及びその施設の存在及び供用

1) 予測の概要

飛行場及びその施設の存在及び供用に伴う景観資源の状況及び主要な眺望景観の状況の変化が考えられることから、その変化の程度を予測しました。景観の予測概要は、表-6.17.8に示すとおりです。

表-6.17.8 景観に係る予測の概要（施設等の存在及び供用）

項目	内容
予測項目	景観資源の状況 主要な眺望景観の状況
影響要因	飛行場及びその施設の存在
予測地域	景観の特性を踏まえて主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域としました。
予測対象時期等	景観の特性を踏まえて主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観に係る環境影響を的確に把握できる時期として、飛行場及びその施設の存在時において、景観に係る影響を的確に把握できる時期としました。
予測の手法	主要な眺望点及び景観資源についての分布の改変の程度を踏まえた事例の引用または解析及び主要な眺望景観についての完成予想図並びにフォトモンタージュ法その他の視覚的な表現方法により予測しました。

2) 予測方法

(a) 景観資源の状況

主要な景観資源の改変について、事業による改変区域と景観資源の状況をオーバーレイ(重ね合わせ)し、影響の程度の予測を行いました。

(b) 主要な眺望景観の状況

主要な眺望景観の状況について、構造物の位置、形態、色彩等を踏まえフォトモンタージュ法等により予測を行いました。

3) 予測結果

(a) 景観資源の状況

主要な眺望点及び景観資源は、いずれも対象事業実施区域外であるため、飛行場及びその施設の存在による影響はないものと予測しました。

(b) 主要な眺望景観の変化

飛行場及びその施設の存在に伴う主要な眺望景観の変化について、フォトモンタージュ法により景観構成要素の変化の影響を予測しました。主要な眺望景観の変化を図-6.17.7、景観構成要素の変化を図-6.17.8に示します。また、夕方における主要な眺望景観の変化（3地点）を図-6.17.9に示します。

各眺望点において、飛行場及びその施設の存在に伴い、眺望景観上、人工物の景観構成要素に占める割合が増加しますが、増加の割合は0.02～0.36%にとどまります。また、自然的な景観構成要素（緑地、岩場・裸地、海）の消失の割合は0.02～0.43%にとどまります。

No.1 よきの海水浴場

現況



供用後



図-6. 17. 7(1) 主要な眺望景観の変化 (No.1 よきの海水浴場)

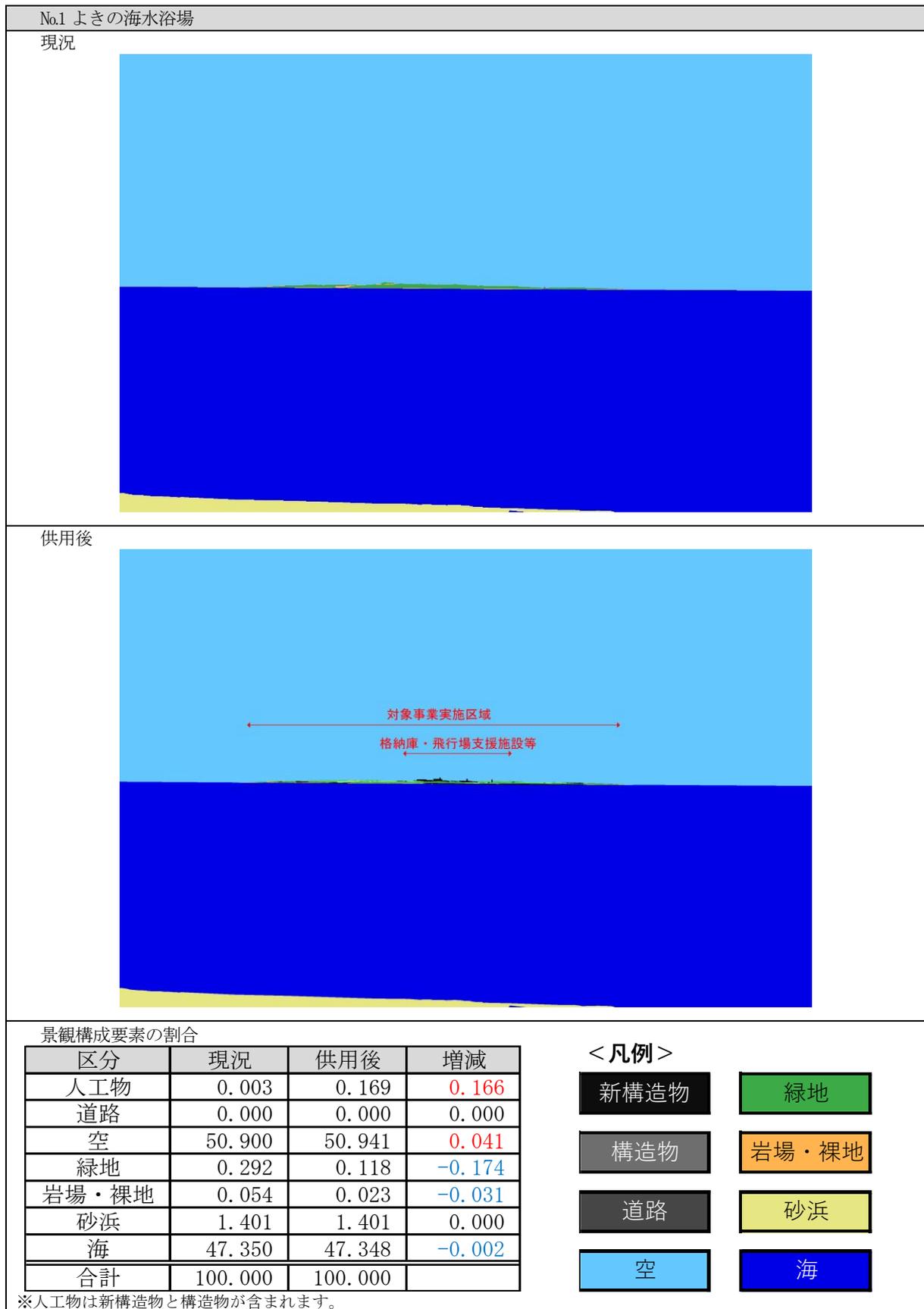


図-6.17.8(1) 景観構成要素の変化 (No.1 よきの海水浴場)

現況



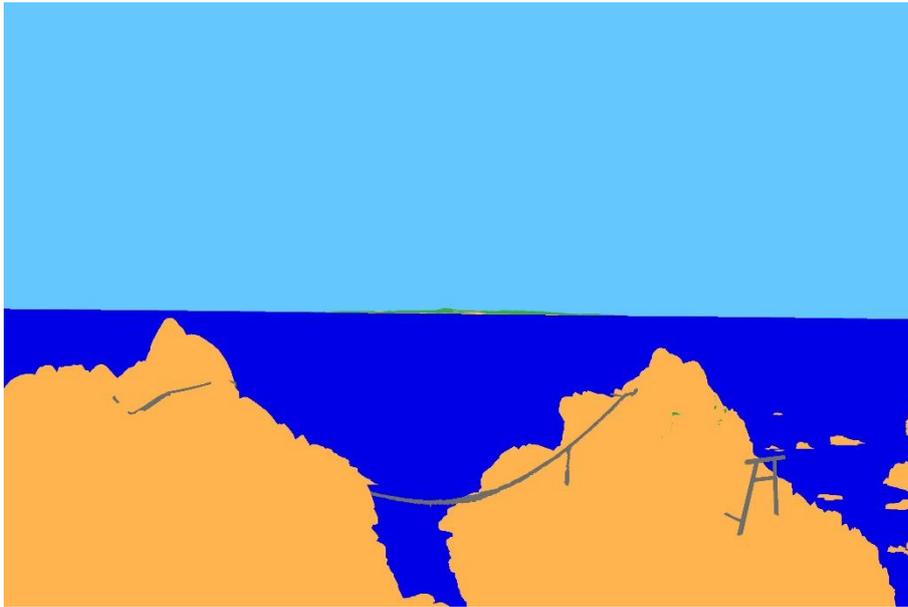
供用後



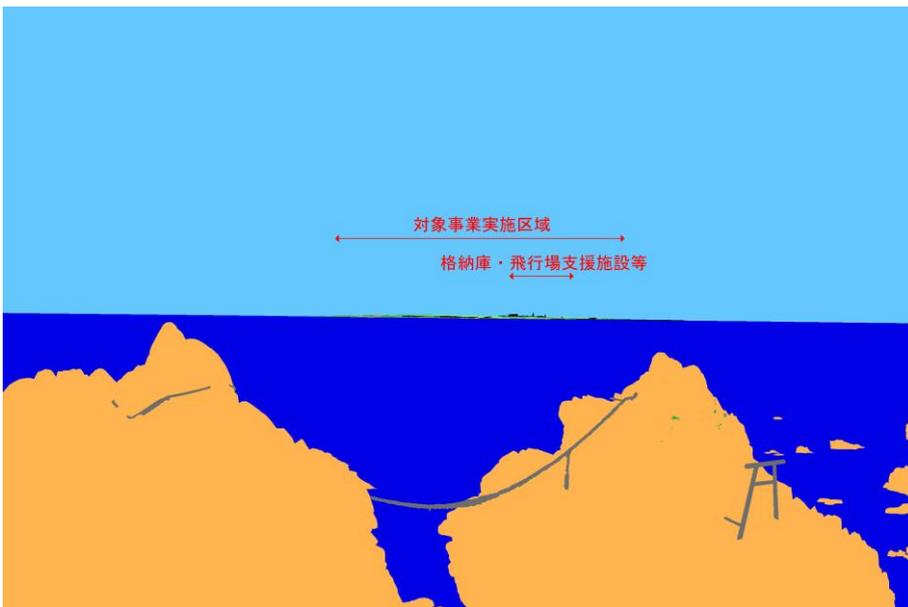
図-6. 17. 7(2) 主要な眺望景観の変化 (No.2 雄龍・雌龍の岩)

No.2 雄龍・雌龍の岩

現況



供用後



景観構成要素の割合

区分	現況	供用後	増減
人工物	0.467	0.548	0.081
道路	0.000	0.000	0.000
空	51.408	51.418	0.010
緑地	0.135	0.055	-0.080
岩場・裸地	28.039	28.032	-0.007
砂浜	0.000	0.000	0.000
海	19.951	19.947	-0.004
合計	100.000	100.000	

<凡例>

新構造物	緑地
構造物	岩場・裸地
道路	砂浜
空	海

※人工物は新構造物と構造物が含まれます。

図-6.17.8(2) 景観構成要素の変化 (No.2 雄龍・雌龍の岩)

No.3 島間岬

現況



供用後



図-6.17.7(3) 主要な眺望景観の変化 (No.3 島間岬)

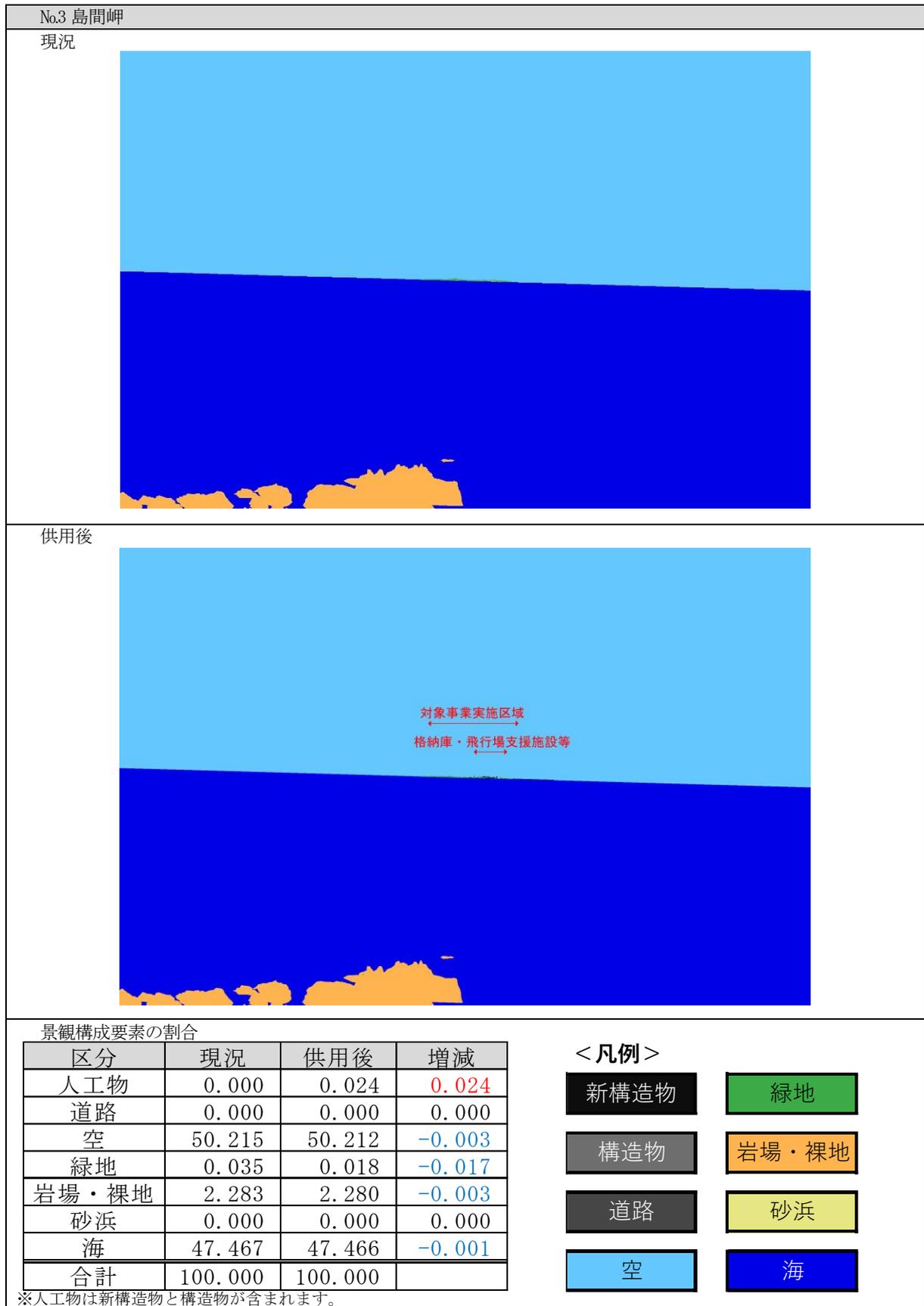


図-6.17.8(3) 景観構成要素の変化 (No.3 島間岬)